

10月1日～11月22日 高浜1・2号機 & 美浜3号機 若狭・関西・東海

「老朽原発うごかすな！」 キャンペーン

関西電力は、40年超の運転延長が認められた高浜1号機を2020年6月頃までに、美浜3号機を同年8月頃、高浜2号機を2021年4月頃までに新規規制基準への対策工事を終えて、運転を再開する方針を公にしています。

老朽原発の運転延長認可等の取り消し裁判が名古屋地裁で争われていますが、法廷内だけの運動では再稼働を止めることはできません。地元福井や関西、風下の東海地域の市民を巻き込んだ広範な運動が必要です。そこで、この秋10月、11月を「老朽原発うごかすな！」キャンペーンと銘打ち、各地共同で集中して老朽原発の再稼働問題に取り組むことになりました。(https://wp.me/p5kWSW-10G 各地の情報は→https://houteisien.wordpress.com/kyoto/)

愛知での予定は、40年廃炉訴訟市民の会のチラシのほか Web サイトやインスタグラム、ツイッター等で発信する予定です。ぜひご参加&拡散お願いします。(以下は8/25現在の予定)

- ◆10月～12月「老朽原発40年廃炉訴訟」費用のためのクラウド・ファンディングをスタート!
 - ◆10/2(水) Toold Café 第5回「原子炉容器は加圧熱衝撃で壊れる!」@市民活動推進センター
 - ◆10/16(水) 官庁街でのアピール行動と高浜1.2号機&美浜3号機延長認可取消裁判@名古屋地裁
- キャンペーンの最後、11/23～の高浜現地から関電本店までのリレーデモにつなげます。
- ◆11.23(土)～12.8(日)老朽原発うごかすな!リレーデモ～高浜現地から関電本店まで200km～
11.23(土) 出発集会(高浜現地)～12.8(日)到着、関電包囲大集会 /午後

ひさびさの

TOOLD cafe

テーマ

TOOLD とら-とど・カフェ (ミニ勉強会) 第5回

① 「老朽原発うごかすな」キャンペーンと 「廃炉訴訟費用」クラウド・ファンディングの呼びかけ

(PTS)

② 「原子炉容器は加圧熱衝撃で壊れる!」

老朽原発の圧力容器は、長い間放射線にさらされ、脆くなっています。一方、配管破断事故等が起きて、緊急に炉心に新たに冷たい冷却水が入ると、冷えた内側の金属が縮んで亀裂が一気に広がります。

これを加圧熱衝撃(PTS=Pressurized Thermal Shock)と言います。

じゃあ、関電はどうやって、そんな状況になっても原子炉容器は壊れないと評価しているのでしょうか? それは本当に信用できるの?

今回は7月の高浜1.2号機の裁判で、原子炉の加圧熱衝撃(PTS)評価の問題点について陳述した井上弁護士が、この問題をていねいに解説していただきます。



講師: **井上功務** 弁護士 (金山総合法律事務所)

2019年 **10**月**2**日(水) 18:30～21:00 ころ

@名古屋市市民活動推進センター (地下鉄名城線「矢場町」下車 ナディアパーク6F)

資料代&参加費: 400円 (お茶 or コーヒー付)

気軽に学べ、意見を言える少人数制。
ふだんは昼間の裁判に来られない方も大歓迎!

主催: 40年廃炉訴訟市民の会

TEL: 080-9495-9414

e-mail: toold40citizens@gmail.com

http://toold-40-takahama.com/people